

ディプロマ・ポリシー

「経営学、教育学と隣接する学問分野をバックグラウンドにした個人のキャリアの学際的な解明」、「企業、公共団体、NPO、大学・高校などでキャリア支援を担う高度職業人の養成」という教育理念を踏まえ、所定の単位を修得し、修士論文の審査に合格し、以下に示す水準に達した学生に対し、「修士(キャリアデザイン学)」を授与する。

DP1. 学際的な専門知識を身につけている

DP2. 自らの職業経験を生かした研究課題を設定できる

DP3. 社会調査の手法を駆使した実証的な研究を遂行できる

カリキュラムマップ

科目名	DP1	DP2	DP3
キャリア調査研究法基礎			○
量的調査法			○
質的調査法			○
生涯発達心理学	○		
教育心理学	○		
産業・組織心理学	○		
キャリアカウンセリング論	○		
コミュニティとキャリア	○		
キャリアガイダンス論	○		
教育経営論	○		
キャリア教育論	○		
教育社会学	○		
生涯学習論	○		
キャリア開発論	○		
人的資源管理論	○		
経営組織マネジメント論	○		
キャリアと雇用の経済学	○		
職業キャリア政策論	○		
キャリアデザイン学演習Ⅰ		○	○
キャリアデザイン学演習Ⅱ		○	○